

県歯科技工士会と懇談 6 割が 60 代以上、8 割が「後継者いない」 （技工所アンケート中間集計より）

長野県保険医協会では、「2024 年度歯科技工所アンケート」を県内の歯科技工所に送付し、10 月 3 日時点の中間集計をとりまとめた。それによると、今年 6 月時点での県内の歯科技工士の年齢構成は 60 代以上が約 6 割を占め、「後継者がいない」との回答は 8 割に上る。技工士 1 人あたりの 1 日の労働時間については、9 ～ 12 時間が 60.4 %、13 時間以上が 12.5 % となっており、合わせて 7 割以上の技工所が 9 時間以上の長時間労働の中で技工物を仕上げていることが分かった。また、製作技工料について、今次診療報酬改定後に値上げがなされなかった技工所の中には、メタルインレー 700 円、有床義歯 1 ー 4 歯 1500 円、総義歯 8000 円など、極端に安い技工料しか受け取れていないと

ころがあり、改定後に値上げがなされた技工所でも、委託技工料金の目安の「7 対 3」に届かない回答が見受けられた。さらに、技工物の納期の延長を申請したことがない技工所は 8 割となったが、自由記載欄に「無理をしても間に合わせている」との記述があり、慢性的な技工士不足と低い技工料しか受け取れない中でも、患者の咬合回復のため長時間労働で技工せざるをえないケースもあることが示唆されている。

協会ではこうした技工所アンケートの中間集計結果を元に、10 月 14 日に長野県歯科技工士会と懇談を行い、宮沢会長、奥山、林、市川各副会長、久根下歯科部員が出席した。県技工士会からは小田切会長、勝野副会長が出席した。

懇談では、技工士会から「技工士の労働条件は改善されておらず、むしろ仕事は増えている」、「高校の進路指導でも『技工士は大変だから』と進路担当の先生が生徒に勧めない」等、長時間労働や深刻なり手不足の実情が共有された。

また、施設基準を届け出た医療機関において印象採得、咬合採得、仮床試適時に歯科医師が技工士と共に咬合関係や口腔内の確認を対面で行った場合に 50 点、情報通信機器を用いて行った場合に 70 点を算定する「歯科技工士連携加算」が 2024 年度診療報酬改定で新設されたことについて、技工士会から「技工や外交の合間を縫って連携しても、点数が低すぎてコストに見合わない」等の見方が示された。

協会の宮沢会長は「歯科技工士養成校の定員割れなどの問題は歯学部にも起こっており、歯科界全体の問題だ」として、歯科医師と歯科技工士が一体になって取り組まなければ、10 年後にも歯科

医療提供体制が維持できなくなってしまうと訴えた。技工士会の小田切会長からは「技工士を子どもたちに選んでもらえる職業にするために魅力ある業界にしていく必要があり、そのためには総枠拡大を訴えていきたい」とのコメントが寄せられた。また、技工士から歯科医師に対し点数改定に合わせて値上げを求め、それに歯科医師側が真摯に応じていくことだけでなく、「歯科医療費総枠拡大」を社会に対しアピールしていくことが技工士の地位向上のために必須であることが双方で確認された。

歯科技工所アンケートの最終集計結果や懇談の内容については次号以降で詳報する。



Web 懇談の様子

歯科金属価格改定 金パラは 35 円引き下げ

10 月 9 日の中医協総会において、令和 6 年 12 月 1 日からの金パラなど歯科用貴金属価格の随時改定が決定された。歯科用貴金属価格の随時改定は、変動幅にかかわらず、平均素材価格に応じて診療報酬改定時以外に 9 月、12 月、3 月、6 月に見直しを行うもの。今回の随時改定の素材価格の対象期間は令和 6 年 7 月から 9 月。金パラ価格については 35 円引き下げるの 3,010 円とされた。30 グラムあたりでは 90,300 円で、現行の 91,350 から 1,050 円引き下げとなる。

表 . 歯科用貴金属価格随時改定

	R6 年 9 月 随時改定	R6 年 12 月 随時改定
2 歯科鑄造用 14 カラット金合金 インレー用（JIS 適合品）	10,300	10,390
3 歯科鑄造用 14 カラット金合金 鉤用（JIS 適合品）	8,991	9,081
4 歯科用 14 カラット金合金鉤用線（金 58.33%以上）	9,086	9,176
5 歯科用 14 カラット合金用金ろう（JIS 適合品）	9,075	9,165
6 歯科鑄造用金銀パラジウム合金（金 12%以上 JIS 適合品）	3,045	3,010
10 歯科用金銀パラジウム合金ろう（金 15%以上 JIS 適合品）	4,560	4,543
11 歯科鑄造用銀合金 第 1 種（銀 60%以上インジウム 5%未満 JIS 適合品）	179	177
12 歯科鑄造用銀合金 第 2 種（銀 60%以上インジウム 5%以上 JIS 適合品）	204	202
13 歯科用銀ろう（JIS 適合品）	245	244

マイナ保険証・ オン資トラブル 調査結果（長野県分）

実施期間：2024 年 8 月 30 日～9 月 30 日
対象：FAX 登録がある開業医会員
回収数：165 件
（発送件数 877 件、回収率 18.8%）

回答医療機関の区分

	件数	割合
医科診療所	106	64.2%
歯科診療所	47	28.5%
病院	8	4.8%
無回答	4	2.4%

Q1.2024 年 5 月以降にマイナ保険証、オン資でトラブル・不具合はあったか

	件数	割合
あった	118	71.5%
なかった	40	24.2%
無回答	7	4.2%

Q2.トラブルの内容、対応方法など（Q1 で「あった」回答 118 件）

トラブルの類型（複数回答可）	件数	割合
資格情報が無効	50	42.4%
該当の被保険者番号がない	18	15.3%
名前や住所の間違い	17	14.4%
●が出る	85	72.0%
カードリーダー接続不良・認証エラー	72	61.0%
限度額認定に誤り等があった	3	2.5%
負担割合の齟齬	13	11.0%
国保	4	3.4%
社保	2	1.7%
後期高齢	8	6.8%
他人の情報が紐づけられていた	3	2.5%
マイナ保険証の有効期限切れ	27	22.9%

トラブルへの対応方法（複数回答可）	件数	割合
持ち合わせていた健康保険証で資格確認	100	84.7%
保険者・コールセンターに連絡、相談した	11	9.3%
レセコンメーカーに相談した	20	16.9%
前回来院時の情報をもとに対応した	52	44.1%
その他	1	0.8%

10 割負担としたことがあったか	件数	割合
あった	7	5.9%
なかった	106	89.8%
無回答	5	4.2%

Q3.「マイナ保険証利用促進集中取組月間」について、利用促進による患者さんとのトラブルがあったか

	件数	割合
あった	15	9.1%
なかった	110	66.7%
協力していない	29	17.6%
無回答	11	6.7%

Q4. 保険証が廃止された場合の受付業務（複数回答可）

	件数	割合
大きな混乱はないと思う	15	9.1%
今も混乱しており、廃止後は受付業務に忙殺されると思う	110	66.7%
診察の待ち時間が長くなると思う	87	52.7%
スタッフを増やして対応せざるを得ないと思う	32	19.4%

Q5. 保険証が今年 12 月 2 日に廃止されることについて

	件数	割合
賛成	7	4.2%
延期すべき	18	10.9%
保険証は残すべき	131	79.4%
無回答	9	5.5%



自由記載など調査結果の詳細は協会ホームページに掲載。
(<https://nagano-hok.com/movement/15622.html>)
なお、調査結果は 10 月 24 日にマスコミ各社へ情報提供している。